

スーパーグローバル大学創成事業



Shape your world



Ritsumeikan
Asia Pacific University

立命館アジア太平洋大学 グローバル教職員開発インスティテュート キックオフ・ワークショップ

昨年度立命館アジア太平洋大学は、文部科学省の「スーパーグローバル大学創成支援」事業に採択され、「Global Learning:大学教育の新しい地平を目指す」という目標のもと、様々な取り組みを進めています。同事業の構想の柱の一つである「グローバル教職員開発インスティテュート」は、Global Learningの理論と実践を推進するため、海外教育機関とも協力して本学および他大学の教職員の研修機能としての役割を担います。さらに、本学の多文化環境における教育経験を活用して、日本も含むアジア太平洋地域の多文化FD/SDの拠点を目指し、センターの成果を広く還元していくことを予定しています。今回同センターの発足と目標を広く発信することを目的に、キックオフ・ワークショップを開催いたします。

※両日とも参加費無料。使用言語：英語（日本語通訳は入りません）。主な対象は大学教員・職員。

第1部 2015年12月18日(金) 14:00～18:00(13:30開場)

テーマ **インタラクティブな学習の3つの鍵
～メタ認知、マインドセット、意欲～**

21世紀の大学生は、アカデミックスキル、学び方、意欲において多様である。学生は成績に関心があるのに、努力が伴わない、という教員の嘆きも聞かれる。このセッションでは、認知科学における簡単かつ効果的なラーニングストラテジーを学生が習得することの重要性を提示し、学生の学びを高めるだけでなく、学生の学び態度を変容させるストラテジーについて体験的に学ぶ。

プレゼンター サンドラ・マグワイヤー氏

(ルイジアナ州立大学アカデミックサクセスセンター名誉センター長、副総長補佐、理学部教授)

会場 立命館アジア太平洋大学 EII棟(スチューデントユニオン)2階 多目的ホール

第2部 2015年12月19日(土) 13:00～17:30(12:30開場)
12月20日(日) 9:30～13:00(9:00開場)

テーマ **「多様な背景を持つ学生の支援」**

多様な背景を持つ学生への対応について、参加者は「Intercultural Communication Style」「Cultural Adaptation Process」「Active Listening」の3つのモデルを学びながら、ケーススタディやロールプレイを通じて実践力を養うことを目指す。

プレゼンター ケイ・トーマス氏(国際教育コンサルタント/コーチ、ミネソタ大学留学生センター前所長)、

平井 達也(立命館アジア太平洋大学教育開発・学修支援センター准教授)、

山下 聖(立命館アジア太平洋大学カウンセリングルームカウンセラー、臨床心理士)

会場 立命館アジア太平洋大学 EII棟(スチューデントユニオン)2階 多目的ホール



講師プロフィール



サンドラ・マグワイヤー氏

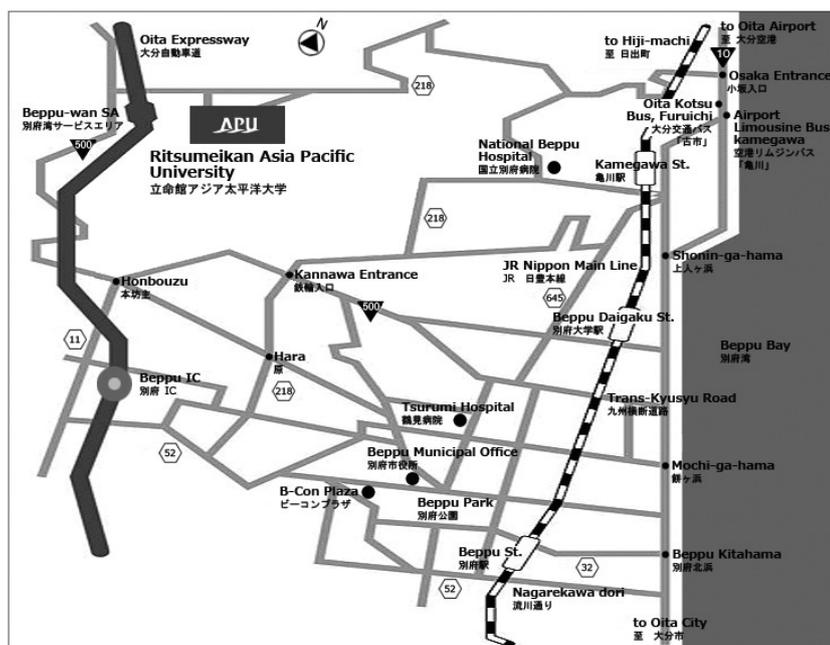
Dr. Sandra Yancy McGuire has been teaching and mentoring college students for over forty years. She is an elected a fellow of the American Association for the Advancement of Science (AAAS), the American Chemical Society (ACS), and the Council of Learning Assistance and Developmental Education Associations (CLADEA). In 2014 she received the Lifetime Achievement Award from the National Organization for the Professional Advancement of Black Chemist and Chemical Engineers (NOBCChE). In 2010, she became one of only seven individuals in the Nation to have achieved Level Four Lifetime Learning Center Leadership Certification through the National College Learning Center Association (NCLCA). In 2007, she was recognized for excellence in mentoring with a Presidential Award presented in a White House Oval Office Ceremony.



ケイ・トーマス氏

Kay A. Thomas, PhD, is an International Education Consultant and Coach and the retired director of the International Student and Scholar Services Office at the University of Minnesota. She holds a PhD in Educational Psychology (Counseling and Student Personnel Psychology program) from the University of Minnesota. She taught Cross-cultural Counseling, and numerous other courses in the Educational Psychology program for 35 years. She has been an active member of NAFSA, previously holding numerous leadership positions at the regional and national level, including serving as NAFSA's national president in 2000-2001. Kay had a Fulbright to Japan in 1987 and to Korea in 1997.

アクセス



APUへの主な交通機関

JR別府駅より

東口より 大分交通バス「立命館アジア太平洋大学」
(終点)下車(35分)

西口より 亀の井バス「立命館アジア太平洋大学」
(終点)下車(35分)

大分空港より

空港リムジンバス「エアライナー」にて
「亀川(古市)」下車(30分)
⇒乗り継ぎ(反対車線のバス停「亀川(古市)」)より
大分交通バス「立命館アジア太平洋大学」
(終点)下車(15分)

JR博多駅・福岡空港より

高速バス「とよのくに」にて別府湾SA内
「高速別府湾・APU」下車
(博多バスターミナルからは140分、
福岡空港国際線からは100分)

※()内は目安となる所要時間

お申し込み方法

下記申し込み先メールアドレスに、下記の内容をお送りください。

①氏名、②氏名(フリガナ)、③ご所属、④メールアドレス、⑤一部のみご参加の場合は参加される回
申し込み先メールアドレス: apusgu@apu.ac.jp

申し込み締切日: 2015年12月14日(月) ※先着順(定員に達し次第締め切らせていただきます)

定員: 30名

お問い合わせ

立命館アジア太平洋大学 学長室

〒874-8577大分県別府市十文字原1-1 TEL:0977-78-1183